

令和7年11月7日

岡山空襲爆撃中心点説明看板の 除幕式を開催します

岡山市戦後80年記念事業の一環として、岡山空襲の爆撃中心点となった現在の岡山中央郵便局前の交差点付近に、岡山空襲に関する説明看板を設置し、これをお披露目する除幕式を開催します。

1 日 時

令和7年11月13日(木)11時30分～11時45分 ※荒天中止

2 場 所

岡山空襲爆撃中心点説明看板設置場所
(岡山市北区磨屋町)

3 内 容

参加者は、岡山市長、市議会議長、地元連合町内会長、地元町内会長、戦災遺族会長などを予定。

設置物の概要

- ・説明看板 1 基
(横幅 1,110mm／高さ 1,200mm／奥行 520mm)
- ・・・「岡山空襲」に関する説明を 2 か国語
(日本語・英語)で表記したもの



4 その他

爆撃中心点に関する平和関連講座を開催します。

日 時:令和7年11月15日(土)午後2時～午後4時

講演名:「市街地空襲の目標と岡山・倉敷の爆撃中心点」

講 師:工藤 洋三さん(空襲・戦災を記録する会事務局長)

会 場:岡山シティミュージアム4階講義室(岡山市北区駅元町15-1)

その他:事前申込不要(無料／先着順／定員80名)

【問い合わせ先】

岡山市 福祉援護課 松本・康乗 直通086-803-1218 内線5450・5454

おかやまくうしゅう ばくげきちゅうしんてん 岡山空襲の爆撃中心点

The Bombing Target of the Okayama Air Raid

1945(昭和20)年6月29日の午前2時43分から4時7分にかけて、岡山市はアメリカ軍の爆撃機B-29による空襲を受けました。

この空襲の中心目標(爆撃中心点)が、目の前にある交差点です。

ここを目がけて、138機のB-29が約95,000発(約890トン)の焼夷弾を投下し、地上は炎に包まれました。

その結果、当時の岡山市街地の63%が破壊されました。また、少なくとも1,737名の尊い命が失われました。空襲を受けた範囲には目立った軍事施設はなく、一般市民をねらった無差別爆撃でした。

戦後80年以上が過ぎましたが、いまだ世界から戦争がなくなる見込みはありません。この場所で足を止め、岡山空襲の歴史と戦争の悲惨さを知り、平和の尊さへの思いを深めてくださることを願っています。

On June 29, 1945, between 2:43 a.m. and 4:07 a.m., American B-29 bombers attacked Okayama City.

It is the intersection in front of us that was the main target of the air raid.

Aiming at this intersection, 138 B-29s dropped approximately 95,000 incendiary bombs (weighing approximately 890 tonnes).

As a result, 63% of Okayama City Center at the time was destroyed and reduced to ashes, and at least 1,737 precious lives were lost. There were no notable military facilities in the area targeted by the air raid. This means that it was indiscriminate bombing targeting innocent civilians.

Over 80 years have passed since the World War II ended, but there is still no prospect of war disappearing from the world. We hope you to pause here for a while to learn about the Okayama Air Raid and the tragedy of war that occurred in the past, and deepen your appreciation for the preciousness of peace.

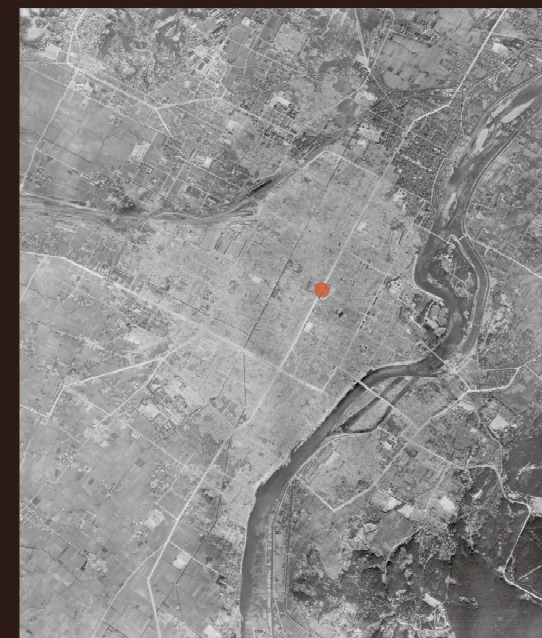


①爆撃中心点を示した資料

上の図にある黄色の円は、目の前の交差点を中心とした半径1.2kmの範囲を示しています。そこは家屋が密集する岡山市街地の中心部で、この円の内側を焼夷弾で焼き尽くすことがアメリカ軍の計画でした。

1. Diagram indicating bombing range

The U.S. military's attack plan was to burn down everything inside the yellow circle in the figure above with incendiary bombs.



②空襲後の岡山市街地 1945年7月5日撮影

空襲の被害状況を確認するためにアメリカ軍が撮影した航空写真で、白く見えるのが空襲で焼失した場所です。

アメリカ軍のほぼ計画どおりに、岡山市街地中心部の広大な範囲が破壊されました。
※もとの写真に、爆撃中心点を示す赤い丸を補っています。

2. Aerial Photograph of Okayama City Center after the air raid

In the photo above, the white areas are parts that were destroyed by air raids.

